

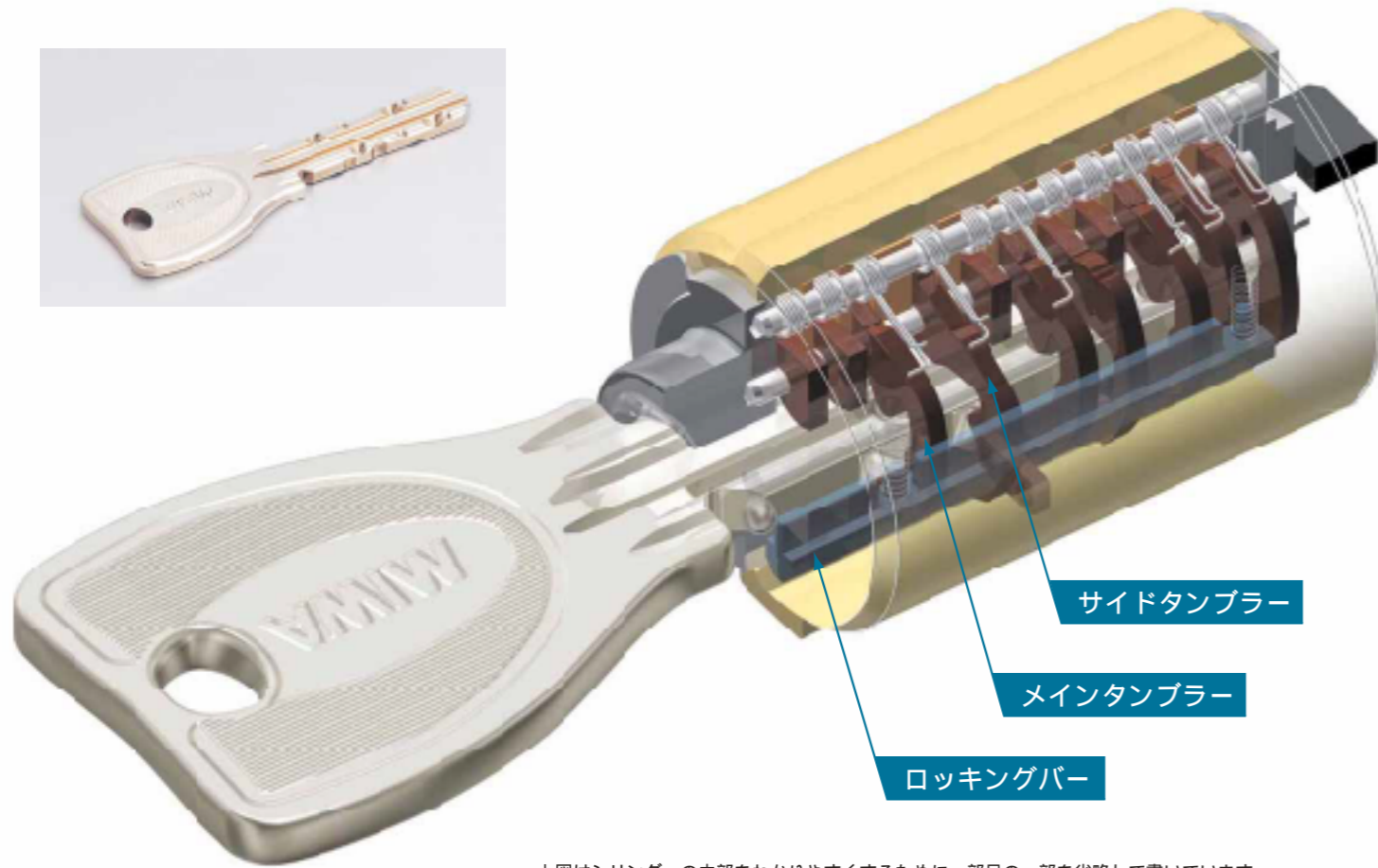
MIWA よりデビュー。

PR cylinder

進化したロータリーシリンダー
プログレッシブシリンダー

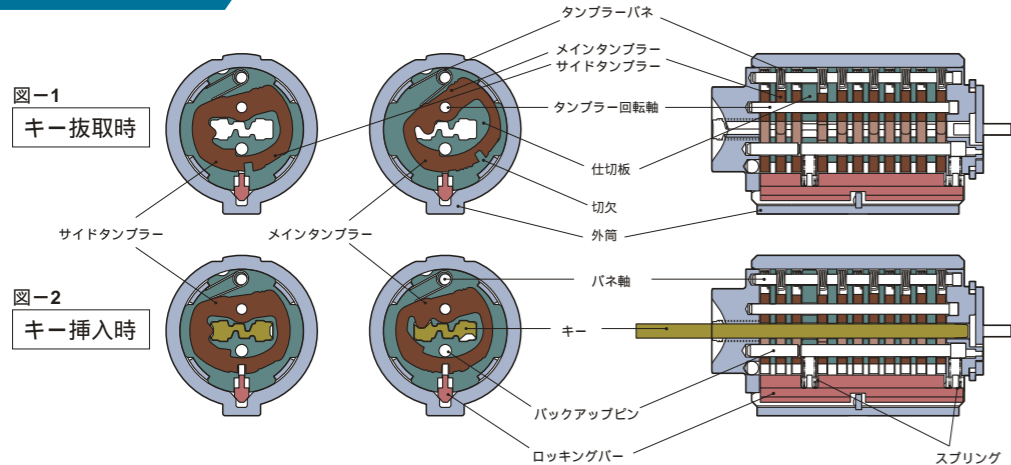
新たに開発した、精密・複雑な2WAYロータリータンブラー方式とロックンバー方式を組み合わせたハイセキュリティシリンダーです。

タンブラーは、キーとの接触面が異なるメインタンブラーとサイドタンブラーの2WAY構造となっています。理論力ギ違いは1,000億通り。集合住宅用シリンダーとして最適です。



上図はシリンダーの内部をわかりやすくするために、部品の一部を省略して書いています。

原理説明図



1) キーを抜き取った状態では図-1に示すように、ロックンバーがスプリングによって外筒の溝に押しつけられています。また、タンブラーは、タンブラーパネによって押されています。この状態で内筒を回転させようとしても、(タンブラーの切欠がロックンバー上方にないため)タンブラーに阻まれて、ロックンバーは上方へ上がることができず、内筒を回転させることができません。

2) 合カギを差し込むと、タンブラーはキーの刻みによって押しされ、切欠がロックンバーの上にくるまで回転・整列します。この状態で内筒を回転させようとする、溝とロックンバーとのテーパによって、スプリングに抗してロックンバーが上方に押し上げられ、内筒を回転させることができます。

Security & User Friendly

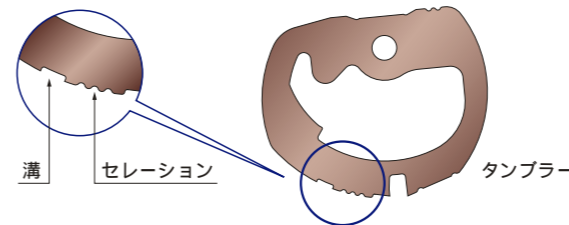
1 膨大な理論鍵違い数

タンブラーは11列11枚でメインタンブラーは4段変化、サイドタンブラーは2段変化となります。そのため理論鍵違い数は1,000億通りという膨大な数になります。

2 ピッキングなどの不正解錠は非常に困難

すべてのタンブラーが同時に揃わないと回転しないロックンバー方式を採用。

複雑な形状のアンチピッキングタンブラーを採用。

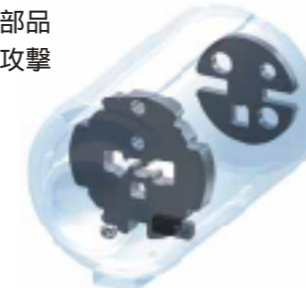


ピッキングツールの操作が困難なキーウェイ形状。



3 ドリル攻撃にも対処

シリンダー内に複数の高硬度部品を使用しているため、ドリル攻撃にも高い抵抗力があります。



4 キーの複製は困難

キーのディンプルの位置が複雑で、加工に高い精度が要求されます。

さらにキーの断面形状は当社独自の仕様(PAT.P)のため、当社以外ではキーの複製ができず高いセキュリティを保持できます。



5 高い耐久性能

既に市場で高い評価をいただいているU9シリンダーと同様に、耐摩耗性・耐埃性等の高い耐久性能を誇ります。

6 CP-C認定取得シリンダー

(財)全国防犯協会連合会が、耐ピッキング性能を評価し、優良防犯機器として認定しているシリンダーです。



認定番号
02-48

7 洗練されたキーデザイン

ヨーロッパのデザイナーとのコラボレーションにより、洗練されたフォルムを持ち、重厚感と使いやすさを兼ね備えたディンプルキーが誕生しました。



8 使用勝手も充分な配慮

キーはどちら側を差し込んでも使用できるリバーシブルタイプです。キーの抜き取り位置のクリック感など、誰にでも使いやすい設計となっています。



キーウェイ全体がすり鉢形状となっているので、暗い場所でも差し込みやすくなっています。



9 バリアフリー仕様のPR-Jもあります

シリンダー前面が大きくなりすり鉢形状になっているので、狭いキーガイドを狙ってキーを入れる必要がありません。

また、暗闇でもキーガイドが目で見える蓄光素材タイプなので、外灯のない場所や深夜のキー操作に便利です。

昼間の間に太陽光を蓄積しておきますので、特別な操作は必要ありません。

